

令和6年度 当初予算の概要

一般会計当初予算について……………	1
重点施策(主な取組)……………	3
主要事業の取組……………	6
1. 予算編成にあたって……………	21
2. 一般会計歳入予算の概要……………	22
3. 一般会計歳出予算の概要……………	24
(1) 目的別歳出予算	
(2) 性質別歳出予算	
4. 会計別予算額一覧表……………	27
5. 一般会計当初予算の推移……………	28
6. 基金残高と市債残高の見込……………	29
7. 目的税等の用途に関する調書……………	30

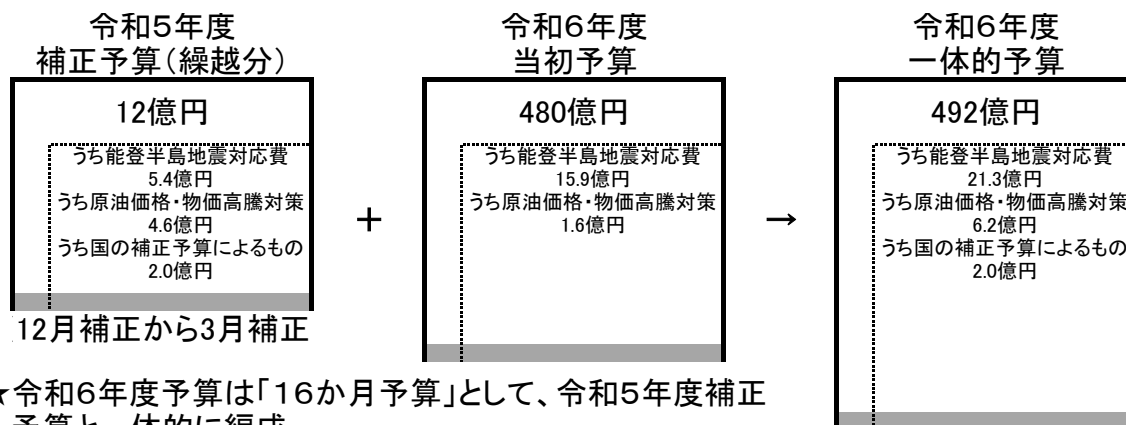


佐 渡 市

令和6年度一般会計当初予算について

一般会計の予算規模 480億円

前年度比△32.2億円(△6.3%) 令和5年度 512.2億円



★令和6年度予算は「16か月予算」として、令和5年度補正予算と一体的に編成

能登半島地震への対応や原油価格・物価高騰等から市民の暮らしを守る当面の対策や「安心して暮らし続ける島」と「地域循環共生圏の創出」の二本の未来像に向けた施策に集中的に取り組む一方で、持続可能な財政基盤を維持して行けるよう、人口5万人の市における適正な市民サービスを見据えた公共施設や組織の最適化を念頭に置きつつ、民間の積極的な活用やデジタル化を進めるとともに、最大限、国や県の財源を活用し、最少の投資で最大の効果が得られるように更なる効率化を図るなど、行財政改革に取り組む初年度の予算として編成。

歳入の主な増減要因

◎ 主な減額要因

市債 54億22百万円(対前年度 △31億89百万円 △37.0%)

- ・合併特例債 (△17億27百万円 皆減)
- ・借換債 11億94百万円(対前年度 △13億60百万円 △53.3%)
- ・災害復旧債 3億81百万円(皆増)

市税 48億34百万円(対前年度 △1億79百万円 △3.6%)

- ・定額減税による個人市民税の減 15億78百万円(対前年度 △1億81百万円 △10.3%)

基金繰入金 33億1百万円(対前年度 △5億13百万円 △13.5%)

- ・財政調整基金繰入金 16億27百万円(対前年度 △5億33百万円 △24.7%)

◎ 主な増額要因

諸収入12億14百万円(対前年度 +3億91百万円 +47.5%)

- ・公営企業貸付金元利収入 3億50百万円(皆増)

寄附金 8億62百万円(対前年度 +2億54百万円 +41.8%)

- ・佐渡ふるさと島づくり寄附金 8億円(対前年度 +2億円 +33.3%)

地方特例交付金 1億96百万円(対前年度 +1億80百万円 +1,123.8%)

- ・定額減税減収補填特例交付金 1億80百万円(皆増)

歳出の主な増減要因

◎ 主な減額要因

普通建設事業 63億25百万円(対前年度 △40億63百万円 △39.1%)

- ・(継続費)庁舎整備費 (△15億82百万円 皆減)
- ・地域脱炭素移行・再エネ推進補助金 (△11億21百万円 皆減)
- ・(継続費)加茂小学校長寿命化整備費 6億17百万円(対前年度 △4億4百万円 △39.6%)
- ・(継続費)相川消防署高千出張所建設事業 (△3億56百万円 皆減)
- ・(継続費)佐和田中学校大規模改修事業 7億97百万円(皆増)

公債費 70億93百万円(対前年度 △13億91百万円 △16.4%)

- ・地方債償還元金 67億13百万円(対前年度 △14億40百万円 △17.7%)

補助費等 68億5百万円(対前年度 △2億99百万円 △4.2%)

- ・雇用機会拡充事業補助金 3億63百万円(対前年度 △2億18百万円 △37.6%)
- ・進出企業定着・地域活性化モデル支援事業補助金 30百万円(対前年度 △1億20百万円 △80.0%)

◎ 主な増額要因

災害復旧事業 16億65百万円(対前年度 +16億54百万円 +15,094.7%)

- ・廃棄物処理施設災害復旧事業 13億44百万円(皆増)
- ・令和6年災公共土木施設災害復旧事業 1億3百万円(皆増)

扶助費 43億60百万円(対前年度 +3億34百万円 +8.3%)

- ・認定こども園施設型給付費 2億68百万円(対前年度 +1億65百万円 +160.4%)
- ・物価高騰支援給付金 1億円(皆増)

貸付金 10億43百万円(対前年度 +2億29百万円 +28.1%)

- ・公営企業短期貸付金 3億50百万円(皆増)

持続可能な島の実現に向けて 令和6年度 重点施策(主な取組)

次の事項を重点施策として予算編成を行い、重点化しました。

1. 安心して暮らし続ける島
 - (1)市民と共に創る島
 - (2)子どもから高齢者まで夢や希望が持てる島
 - (3)医療・介護・福祉を守る島
2. 地域循環共生圏の創出
 - (1)防災力が高い安全・安心な島
 - (2)元気な経済と多様な人が活躍する島

重点施策における主な取組をお知らせします。

1. 安心して暮らし続ける島

(1)市民と共に創る島

◎〔継続〕支所・行政サービスセンター拠点化事業【地域づくり課】57,023千円

◎〔継続〕支所・行政サービスセンター拠点化事業(地域コミュニティづくり)

【地域づくり課】11,997千円

各支所・行政サービスセンターが中心となり、地域との意見交換や要望などにより把握したニーズをもとに活性化事業や防災事業等に取り組みます。

また、市民が主体となり、地域における課題解決や個性豊かで活力ある地域づくりを進めるため、助け合い事業や地域力向上のために必要な経費を地域コミュニティ交付金や元気な地域づくり支援事業により支援します。

◎〔拡充〕交通対策事業【交通政策課】398,416千円(うち18,795千円)

持続可能な公共交通体系を確保・維持するため、路線バス減便地域においてコミュニティバスを運行し市民の移動を支援するとともに、地域協働型交通実証事業により地域団体等による地域内交通の構築に取り組みます。

(2)子どもから高齢者まで夢や希望が持てる島

◎〔拡充〕すこやかな妊娠・出産事業【健康医療対策課】27,562千円

妊産婦に健診費用や医療費を助成することにより、安心して出産ができるように支援します。あわせて、心身ともに不安定になりやすい産後に育児不安を和らげ、子どもの健やかな育ちを支援するために助産師による育児相談などを行う産後ケア事業を実施します。

また、不妊・不育症に悩むご夫婦の経済的負担を軽減し、出産へ結びつけるために、不妊・不育治療費及び市外医療機関への交通費と宿泊費を助成します。

◎〔継続〕出産・子育て応援事業【健康医療対策課】21,472千円

妊娠届出時より妊婦や低年齢期の子育て家庭に寄り添い、身近な伴走型支援と経済的支援を合わせて、全ての妊産婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう支援します。また、子ども若者相談センターとも連携し、これまで相談に結びつかなかった家庭への支援に取り組みます。

◎〔継続〕健康づくり事業【健康医療対策課】3,786千円

「健康寿命日本一」に向けて、「SIZES(サイズズエス)」を合言葉にした生活習慣改善の取組を広く市民に浸透させるため健康フェスティバルを開催します。また、令和4年度より取り組んでいる健幸ぼいんと事業を関係課で連携し期間等を拡大して実施し、市民の健康への意識の醸成を図ります。

◎〔継続〕重要伝統的建造物群保存事業【世界遺産推進課】66,579千円

宿根木地区の保存活用を進めるとともに小木町の重要伝統的建造物群保存地区の選定に向けて、制度の周知や文化財としての魅力を発信しながら、選定後の伝統的な町並みの保存と活用に向けて取り組みを進めます。

(3)医療・介護・福祉を守る島

- ◎【新規】生活支援体制整備事業【介護保険特別会計】【高齢福祉課】47,046千円
地域の支え合い活動の拠点として、高齢者だけでなく「だれでも」「いつでも」立ち寄れる、常設の居場所「通いの場」を整備します。
その活動の中で新たなつながりや多様な役割が生まれ、地域における支え合い活動を推進します。
- ◎【継続】老人福祉一般経費(佐渡地域医療・介護・福祉提供体制協議会負担金)
【高齢福祉課】70,695千円(うち57,886千円)
佐渡地域医療・介護・福祉提供体制協議会の取組を支援することで、医療・介護・福祉の連携を強化し、持続可能な社会保障サービスの体制整備を図ります。
- ◎【継続】地域医療の人材育成・確保事業【健康医療対策課】116,990千円
将来医師として一定期間佐渡で就業することを条件に、医学生に対し、修学資金貸与事業を継続します。また、看護師を目指す学生への奨学資金貸付など、長期的に佐渡医療圏に関わる人材確保に向けて取り組みます。

2. 地域循環共生圏の創出

(1)防災力が高い安全・安心な島

- ◎【継続】防災対策事業【防災課】35,469千円
災害時における地区避難所での電源の確保を図るためV2Hの設置をすすめるとともに、備蓄物資の充実を図ります。
また、地域防災力の強化に向けた地区防災計画策定の推進や、早めの避難行動につながるよう地域や学校での防災教育を実施することで、市民の安全・安心の確保と防災意識の高揚を図ります。
※V2H: 電気自動車にためられた電気を建物の電気設備等で使用できるようにする装置
- ◎【継続】森林環境整備事業(重要インフラ施設周辺森林整備事業)
【農林水産振興課】43,903千円(うち21,785千円)
インフラ施設に隣接する杉林や竹林を広葉樹に樹種転換をすることで将来的に施設に影響の少ない環境づくりを進め、防災・減災だけでなく、生物多様性保全や脱炭素・持続可能社会に貢献できる森づくりを推進します。
- ◎【新規】森林環境整備事業(異業種参入モデル事業)
【農林水産振興課】43,903千円(うち3,000千円)
建設業等の異業種の参入による林業の活性化を図るため、モデル地区において異業種による伐採・集積を試行的に実施し、課題を検証する中で令和7年度以降の推進につなげます。
- ◎【拡充】ゼロカーボンアイランド推進事業【総合政策課】51,840千円
一般家庭や事業所等での再エネ・省エネ化のため、太陽光発電設備、蓄電池、高効率エネルギー設備、電気自動車及び充電設備等の導入支援や省エネ家電の購入支援を継続することで、地域の関係者等と連携を図りながら、エネルギーの地産地消による持続可能な島づくりに取り組みます。
また、2050年のカーボンニュートラルに向けて、各支所・行政サービスセンター等の防災拠点及び避難所となる小学校等の公共施設への太陽光発電設備の導入の促進を継続します。

(2)元気な経済と多様な人が活躍する島

- ◎【拡充】滞在型観光促進事業(世界遺産登録推進対応)【観光振興課】97,906千円
佐渡の自然・歴史・文化などの独自の資源を活かした体験型滞在プランの販売促進を行い、着地型観光の受入体制整備に取り組みます。
また、特色のある地域の魅力を活かし、歴史を感じさせる町並みの保全と新しい観光業の促進を図るため、分散型ホテル事業を手がける地域協議会などの支援に取り組みます。

- ◎ **〔新規〕持続可能な観光推進に向けた受け入れ環境整備事業【観光振興課】45,805千円**
 世界文化遺産への登録を機に、過度の混雑やマナー違反が地域住民の生活に及ぼす影響や、来訪者の満足度の低下を未然に防ぐことを目指します。
 また、来訪者の適切な受け入れと住民生活との両立を図るため、島内の観光二次交通体制を強化し、来訪者を効果的に分散させることで、地域への負担を軽減します。
- ◎ **〔継続〕世界遺産を核とした総合的情報発信事業【世界遺産推進課】17,520千円**
 「佐渡島の金山」の世界遺産登録活動を契機に、江戸と越後・佐渡を結ぶ「金の道」宿場地域との交流を促進し、その沿線地域の歴史資源の価値を再認識しつつ、連携した情報発信を行うため、「金の道」をテーマとしたプロモーションを新潟県内外に展開します。
- ◎ **〔新規〕シティプロモーション推進事業【秘書広報課】1,484千円**
 広報満足度向上のため、市公式LINEを最大限活用して、市民のみならず観光客にとっても欲しい情報を届けられ、便利なツールになるよう工夫を図り、登録者を増やしていきます。
 また、島内外の若者等が佐渡のインフルエンサーとなってSNSを通じて佐渡の魅力を国内外に広く発信してもらう仕掛けをつくり、市のイメージ、認知度向上を図るとともに、交流人口の拡大につなげます。
- ◎ **〔継続〕U・Iターンサポート事業【移住交流推進課】58,751千円**
 UIターン受入拡大を図るため、首都圏への情報発信と移住後も安心して暮らせる相談体制を整備します。
 また、各補助金制度や特定地域づくり事業協同組合の設立を進めるとともに定着コミュニティの形成事業を強化することで、移住後の定着率を高めていきます。
- ◎ **〔継続〕お試し住宅体験事業【移住交流推進課】8,511千円**
 関係集落をはじめ不動産事業者と連携して、空き家を活用した気軽に島暮らしを体験できるお試し住宅を運用するとともに、関係人口拡大のための滞在拠点の運営、若者移住希望者の呼び込み、定着につなげるために若者移住体験住宅を整備・運用することで、受入体制の強化を進めます。
- ◎ **〔拡充〕雇用促進の支援事業【産業振興課】36,486千円**
 雇用の安定と地域の将来を担う人材確保を図るため、関係機関、企業との連携を更に強化するとともに、デジタル技術を活用した、誰でも柔軟に働ける環境づくりと市内企業の情報発信力の向上を推進します。
- ◎ **〔継続〕企業誘致・スタートアップ支援事業【移住交流推進課】46,309千円**
 佐渡ビジネスコンテストを開催して新たな起業家の誘致を進めるとともに、首都圏企業及び地元関係者とワーケーションの受入を連携して行い、関係企業の拡大を進めます。また、進出企業の定着と地域活性化を推進するため、進出企業と地元企業による連携事業を支援します。
- ◎ **〔新規〕水産振興事業(兼業漁業者担い手総合支援事業)**
【農林水産振興課】17,926千円(うち3,542千円)
 移住者の受入や育成に意欲のある集落や漁業協同組合と連携し、漁業と人材不足となっている産業の組み合わせによる就業モデルを構築するとともに、集落の空き家を活用した移住体験から育成・定着・事業承継までサポートすることで、地域の担い手確保を図ります。
- ◎ **〔継続〕みどりの食料システム戦略推進事業【農業政策課】9,389千円**
 生産と消費の両面から佐渡の環境ブランドを高めていくため、脱炭素と生物多様性の取組を積極的に発信するとともに、「農と食と環境の教育」をはじめ、島内の有機資源の活用による循環型農業への体制づくりと有機農産物の生産と提供の拡大を図ります。
- ◎ **〔拡充〕リサイクル推進事業【生活環境課】51,320千円**
 3R(リデュース、リユース、リサイクル)をさらに推進するため、新たに段ボールコンポストによる各家庭での生ごみの減量化に取り組むとともに、ごみを資源として活用するライフスタイルへの転換を促進し、循環型社会の形成を図ります。

令和6年度 主要事業の取組

I 主要事業

1. 安心して暮らし続ける島

- (1) 市民と共に創る島 7
- (2) 子どもから高齢者まで夢や希望が持てる島 8
- (3) 医療・介護・福祉を守る島 10

2. 地域循環共生圏の創出

- (1) 防災力が高い安全・安心な島 11
- (2) 元気な経済と多様な人が活躍する島 14

II 教育関連事業 18

III その他 20

<凡例>各課名称の略称

総務課	総務	交通政策課	交通
防災課	防災	農林水産振興課	農水
総合政策課	総政	農業政策課	農政
秘書広報課	秘書	観光振興課	観光
市民課	市民	建設課	建設
健康医療対策課	健康	上下水道課	水道
子ども若者課	子若	教育総務課	教総
社会福祉課	社福	学校教育課	学校
高齢福祉課	高齢	社会教育課	社教
生活環境課	環境	消防本部	消防
世界遺産推進課	世界	産業振興課	産業
地域づくり課	地域	建築住宅課	建築
移住交流推進課	移住		

各事業欄に予算書のページ数を記載

I 主要事業

1. 安心して暮らし続ける島

(1) 市民と共に創る島

重点事業

継続	支所・行政サービスセンター拠点化事業	予算額：	57,023千円	(地域) P81
	支所・行政サービスセンター拠点化事業(地域コミュニティづくり)		11,997千円	

各支所・行政サービスセンターが中心となり、地域との意見交換や要望などにより把握したニーズをもとに活性化事業や防災事業等に取り組みます。

また、市民が主体となり、地域における課題解決や個性豊かで活力ある地域づくりを進めるため、助け合い事業や地域力向上のために必要な経費を地域コミュニティ交付金や元気な地域づくり支援事業により支援します。

- ・地域コミュニティ交付金 10,000千円
- ・元気な地域づくり支援事業補助金 49,884千円

拡充 交通対策事業

予算額： 398,416千円 (交通) P71
うち18,795千円

持続可能な公共交通体系を確保・維持するため、路線バス減便地域においてコミュニティバスを運行し市民の移動を支援するとともに、地域協働型交通実証事業により地域団体等による地域内交通の構築に取り組みます。

- ・コミュニティバス運行費 16,535千円
- ・地域公共交通活性化協議会負担金 (地域協働型交通確保実証事業) 2,260千円

主要事業

拡充 男女共同参画推進事業

予算額： 3,046千円 (市民) P71

男女共同参画社会の形成のため、第3次男女共同参画計画による施策を推進するとともに、令和6年度は第4次男女共同参画計画の策定を行います。

- ・講師謝礼 234千円
- ・通信運搬費 493千円
- ・男女共同参画計画策定業務委託料 2,090千円

継続 情報システム活用事業

(いつでもどこでも誰でも行政手続きできますよ事業) 予算額： 268,092千円 (総務) P75
うち657千円

行政手続のオンライン化については、令和5年度より、市公式LINEと連携するなど本格的な運用を開始していますが、オンライン手続数の拡張や、手続へのアクセスのし易さなど、誰でもオンライン手続を利用できるような環境の整備を図ります。

- ・電子申請システム共同利用負担金 615千円

継続 地域の活力再生事業

予算額： 49,366千円 (地域) P79

人口減少に伴う地域課題を解決するため、地域おこし協力隊や大学生等の島外の人材を活用することで、伝統行事の継承、地域資源の掘り起こしを行い地域の活力向上に取り組みます。

- ・地域活動支援委託料 23,004千円
- ・大学と地域が連携した地域づくり応援事業補助金 7,200千円

(2) 子どもから高齢者まで夢や希望が持てる島

重点事業

拡充 すこやかな妊娠・出産事業

予算額： 27,562千円（健康）P123

妊産婦に健診費用や医療費を助成することにより、安心して出産ができるように支援します。あわせて、心身ともに不安定になりやすい産後に育児不安を和らげ、子どもの健やかな育ちを支援するために助産師による育児相談などを行う産後ケア事業を実施します。

また、不妊・不育症に悩むご夫婦の経済的負担を軽減し、出産へ結びつけるために、不妊・不育治療費及び市外医療機関への交通費と宿泊費を助成します。

- ・妊婦一般健康診査委託料 21,293千円
- ・妊産婦医療費扶助費 1,200千円
- ・産後ケア事業委託料 492千円
- ・不妊・不育治療費補助金 2,612千円

継続 出産・子育て応援事業

予算額： 21,472千円（健康）P125

妊娠届出時より妊婦や低年齢期の子育て家庭に寄り添い、身近な伴走型支援と経済的支援を合わせて、全ての妊産婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう支援します。また、子ども若者相談センターとも連携し、これまで相談に結びつかなかった家庭への支援に取り組みます。

- ・出産・子育て応援金 20,000千円

継続 健康づくり事業

予算額： 3,786千円（健康）P123

「健康寿命日本一」に向けて、「SIZES（サイズズ）」を合言葉にした生活習慣改善の取組を広く市民に浸透させるため健康フェスティバルを開催します。また、令和4年度より取り組んでいる健幸ぽいんと事業を関係課で連携し期間等を拡大して実施し、市民の健康への意識の醸成を図ります。

- ・健康フェスティバル事業 1,041千円
- ・健幸ぽいんと事業 440千円

継続 重要伝統的建造物群保存事業

予算額： 66,579千円（世界）P85

宿根木地区の保存活用を進めるとともに小木町の重要伝統的建造物群保存地区の選定に向けて、制度の周知や文化財としての魅力を発信しながら、選定後の伝統的な町並みの保存と活用に向けて取り組みを進めます。

- ・設計監理業務委託料 12,559千円
- ・文化財保存工事 34,023千円
- ・宿根木伝統的建造物群保存地区補助金 16,969千円

主要事業

新規 子育て支援対策事業 （健幸ぽいんと事業）

予算額： 7,144千円（子若）P117
うち240千円

健幸ぽいんと事業に子ども若者課も参入することで、子どもや子育て世代の参加を促進し、親子でポイントラリー楽しんでもらいながら、幼少期からの運動習慣等の定着を目指します。

- ・消耗品費 180千円
- ・印刷製本費 60千円

継続 スポーツ推進事業 （健幸ぽいんと事業）

予算額： 45,622千円（社教）P207
うち435千円

健康づくりに取り組む市民を増やし、楽しみながら運動習慣の定着を図るため、全世代を対象とした「健幸ぽいんと事業」と「ラジオ体操普及啓発事業」を継続します。

- ・消耗品費 300千円
- ・印刷製本費 100千円
- ・通信運搬費 35千円

継続 健幸ばいんと事業【国民健康保険特別会計】 予算額： 585千円（市民） P27

国民健康保険加入者の健康増進活動に応じてポイントを付与することにより、特定健康診査の受診率や特定保健指導の改善率向上につなげます。

- ・ 消耗品費 364千円
- ・ 印刷製本費 176千円

継続 一般介護予防事業【介護保険特別会計】 予算額： 51,914千円（高齢） P25
（健幸ばいんと事業） うち791千円

介護予防教室等に参加する高齢者へインセンティブを付与することにより、高齢者自身が運動機能低下・閉じこもり防止に取り組むきっかけにつなげ、健康寿命の延伸を図ります。

- ・ 消耗品費 720千円
- ・ 印刷製本費 71千円

継続 児童館・学童保育運営費 予算額： 126,062千円（子若） P117

令和6年4月から再開する高千児童クラブを加えた市内14か所の放課後児童クラブの運営を民間委託し、更なるサービスの充実、支援員の資質向上を図ります。

- ・ 放課後児童クラブ運営業務委託料 116,845千円

継続 高齢者保健事業 予算額： 1,555千円（市民） P125

保健事業と介護予防事業を一体的に行うことで、高齢者の心身の多様な課題に対応するようきめ細かな支援を実施し、健康寿命の延伸を図ります。（新潟県後期高齢者医療広域連合からの受託事業）

- ・ 講師謝礼 460千円
- ・ 消耗品費 653千円

継続 高齢者健康診査事業 予算額： 25,640千円（市民） P125

生活習慣病を早期発見、早期治療及び口腔機能低下の予防に努め、健康の保持増進と医療費の適正化につなげます。（新潟県後期高齢者医療広域連合からの受託事業）

- ・ 健康診査委託料 24,269千円
- ・ 手数料 1,362千円

新規 予防接種費 予算額： 160,563千円（健康） P125
（带状疱疹予防接種費用助成） うち3,347千円

带状疱疹の発症を防ぎ、健康の保持増進を図るため、带状疱疹予防接種費用の一部を助成します。

- ・ 带状疱疹予防接種費用助成金：3,300千円

継続 健康増進費 予算額： 83,944千円（健康） P125

健康診査、各種がん検診及び訪問指導等により疾病の予防や健康意識の啓発をすることで健康の増進を図ります。

- ・ 検診等委託料 69,221千円

継続 特定健康診査等事業【国民健康保険特別会計】 予算額： 36,506千円（市民） P27

メタボリックシンドロームに着目した健診及び特定保健指導を行い、将来の医療費適正化につなげます。

- ・ 特定健康診査委託料 30,295千円
- ・ 通信運搬費 2,811千円
- ・ 手数料 2,170千円

(3) 医療・介護・福祉を守る島

重点事業

新規 生活支援体制整備事業【介護保険特別会計】 予算額： 47,046千円（高齢）P27

地域の支え合い活動の拠点として、高齢者だけでなく「だれでも」「いつでも」立ち寄れる、常設の居場所「通いの場」を整備します。

その活動の中で新たなつながりや多様な役割が生まれ、地域における支え合い活動を推進します。

- ・生活支援コーディネーター業務委託料 24,387千円

**継続 老人福祉一般経費
（佐渡地域医療・介護・福祉提供体制協議会負担金）** 予算額： 70,695千円（高齢）P101
うち57,886千円

佐渡地域医療・介護・福祉提供体制協議会の取組を支援することで、医療・介護・福祉の連携を強化し、持続可能な社会保障サービスの体制整備を図ります。

- ・佐渡地域医療・介護・福祉提供体制協議会負担金 57,886千円

継続 地域医療の人材育成・確保事業 予算額： 116,990千円（健康）P137

将来医師として一定期間佐渡で就業することを条件に、医学生に対し、修学資金貸与事業を継続します。また、看護師を目指す学生への奨学資金貸付など、長期的に佐渡医療圏に関わる人材確保に向けて取り組みます。

- ・県医師養成修学資金負担金 5,400千円
- ・看護職員奨学資金貸付金 85,423千円
- ・看護師緊急確保事業補助金 780千円
- ・医療の人材育成及び確保事業補助金 13,796千円

主要事業

拡充 社会福祉法人運営費助成事業 予算額： 148,274千円（社福）P99

社会福祉協議会と連携を強化し、地域のつながりや地域づくりへの取り組みをすすめ、地域福祉の充実を図ります。

- ・社会福祉協議会補助金 148,274千円

**拡充 地域生活支援事業
（障害者相談支援事業）** 予算額： 73,812千円（社福）P109
うち33,931千円

障がい者やその家族などからの困りごとに対して幅広く対応し、その内容に応じ情報の提供や権利擁護のために必要な援助を行います。

また、障がい者の日常生活支援、就労支援等について、関係機関と連携し、地域で暮らすためのさまざまな支援を行います。

- ・障害者相談支援事業委託料 33,931千円

拡充 病院補助事業 予算額： 167,000千円（健康）P137

市内の急性期医療を担う中核病院として、重要な役割を果たしている公的病院の運営費や派遣医師受入旅費を補助することで、地域医療提供体制の維持を図ります。

- ・公的病院運営費補助金 167,000千円

2. 地域循環共生圏の創出

(1) 防災力が高い安全・安心な島

重点事業

継続 防災対策事業

予算額： 35,469千円（防災） P81

災害時における地区避難所での電源の確保を図るためV2Hの設置をすすめるとともに、備蓄物資の充実に図ります。

また、地域防災力の強化に向けた地区防災計画策定の推進や、早めの避難行動につながるよう地域や学校での防災教育を実施することで、市民の安全・安心の確保と防災意識の高揚を図ります。

※V2H：電気自動車にためられた電気を建物の電気設備等で使用できるようにする装置

- ・ 自主防災組織訓練奨励金 1,000千円
- ・ 自主防災組織育成補助金 1,090千円
- ・ 機械器具購入費（V2H・避難所用備蓄物資購入） 7,984千円

継続 森林環境整備事業

（重要インフラ施設周辺森林整備事業）

予算額： 43,903千円（農水） P151
うち21,785千円

インフラ施設に隣接する杉林や竹林を広葉樹に樹種転換をすることで将来的に施設に影響の少ない環境づくりを進め、防災・減災だけでなく、生物多様性保全や脱炭素・持続可能社会に貢献できる森づくりを推進します。

- ・ 森林整備委託料 21,785千円

新規 森林環境整備事業 （異業種参入モデル事業）

予算額： 43,903千円（農水） P151
うち3,000千円

建設業等の異業種の参入による林業の活性化を図るため、モデル地区において異業種による伐採・集積を試行的に実施し、課題を検証する中で令和7年度以降の推進につなげます。

- ・ 異業種参入モデル事業委託料 3,000千円

拡充 ゼロカーボンアイランド推進事業

予算額： 51,840千円（総政） P73

一般家庭や事業所等での再エネ・省エネ化のため、太陽光発電設備、蓄電池、高効率エネルギー設備、電気自動車及び充電設備等の導入支援や省エネ家電の購入支援を継続することで、地域の関係者等と連携を図りながら、エネルギーの地産地消による持続可能な島づくりに取り組みます。

また、2050年のカーボンニュートラルに向けて、各支所・行政サービスセンター等の防災拠点及び避難所となる小学校等の公共施設への太陽光発電設備の導入の促進を継続します。

- ・ 電気自動車購入費補助金 4,000千円
- ・ クリーンエネルギー導入促進補助金 19,375千円
- ・ 省エネ家電製品等購入促進事業補助金 20,000千円

主要事業

継続 庁舎整備費

予算額： 25,000千円（総政） P69

老朽化した旧第2庁舎を解体し、駐車場を整備します。

また、駐車場の整備計画には太陽光発電などを組み込み、災害時には業務継続可能に、平時にはZ E B庁舎として再エネを活用した脱炭素に寄与する計画を実施します。

- ・ 旧第2庁舎解体工事設計業務委託料 10,000千円
- ・ 駐車場整備工事設計業務委託料 15,000千円

新規 森林環境整備事業 （竹チップパーレンタル事業）

予算額： 43,903千円（農水） P151
うち2,689千円

竹チップパーレンタル事業により管理者の負担となっている竹の処分を林内で完結できるように支援し、竹林所有者個人では困難な竹林の管理を地域団体等で支える体制づくりを推進することで放置竹林の減少を図ります。

- ・ 竹チップパー購入費 2,214千円

継続 安全・安心まちづくり事業

予算額： 211,900千円（建設）P167

道路や河川に関する集落要望を基に、市民生活に身近で比較的小規模な工事等を地域貢献地元業者等に発注することで、地域の継続的な雇用を確保するほか、集落の安全安心な生活環境を確保します。

また、住民の半数以上が65歳以上の集落（高齢化集落）に対し、高齢化で実施が難しくなった道普請（草刈り、側溝清掃）などのコミュニティ活動について、地域が指定する業者に発注し、要望に沿った市道や河川等の生活環境保全の支援を実施します。

- ・市道等環境保全作業委託料（高齢化集落支援） 60,000千円
- ・安全・安心まちづくり工事（地域対策） 110,000千円

継続 道路橋りょう維持補修事業

予算額： 577,100千円（建設）P169

道路等の修繕や橋りょうの老朽化防止対策を施工することにより、市民の交通及び施設の長寿命化を図ります。

- ・測量設計業務委託料 51,300千円
- ・市道維持補修工事 511,300千円

継続 道路メンテナンス事業（橋梁等の定期点検及び修繕計画策定）

予算額： 55,100千円（建設）P169

道路重要構造物（橋、トンネルなど）に対する5年に一度の定期点検（近接目視・打音）を実施し、未然の第三者被害を防ぐほか、これに基づいて計画的な施設の長寿命化修繕計画を策定し、健全な施設維持と防災減災の対策を図ります。

- ・定期点検業務委託料 55,100千円

継続 社会資本整備総合交付金事業（道路その他修繕）

予算額： 61,600千円（建設）P169

「道路ストック総点検」結果に基づく施設の長寿命化修繕計画に沿って、社会資本整備総合交付金を活用した維持補修事業を実施し、健全な施設維持と防災減災の対策を図ります。

- ・測量設計業務委託料 11,100千円
- ・市道舗装修繕等工事 50,500千円

継続 道路メンテナンス事業（橋梁その他修繕）

予算額： 106,700千円（建設）P169

「道路重要構造物の定期点検」結果に基づく施設の長寿命化修繕計画に沿って、社会資本整備総合交付金を活用した維持補修事業を実施し、健全な施設維持と防災減災の対策を図ります。

- ・測量設計業務委託料 3,700千円
- ・橋りょう等修繕工事 103,000千円

継続 道路橋りょう改良舗装事業

予算額： 321,300千円（建設）P169

市民に身近な市道の改良等で、生活道路としての利便性や緊急車両等の通行確保、主要幹線道路との交通ネットワークの充実に向け整備し、交通の円滑化、防災減災の対策を図ります。

- ・測量設計業務委託料 24,800千円
- ・市道改良舗装工事 244,500千円

継続 社会資本整備総合交付金事業（改築系）

予算額： 97,157千円（建設）P171

国からの交付金を活用し、市民に身近な市道の改良で、生活道路としての利便性や安全安心な道路環境、国、県道など主要幹線道路との交通ネットワークの充実に向け整備し、交通の円滑化、防災減災の対策を図ります。

- ・測量設計業務委託料 3,800千円
- ・市道改良舗装工事 57,100千円

継続 交通安全対策事業（通学路緊急対策） 予算額： 50,900千円（建設）P171

通学路等の交通安全確保に基づいた合同点検で抽出された対策必要箇所において、歩道を整備し、安全安心な道路づくりを図ります。

- ・市道改良舗装工事 40,400千円

継続 道路除雪事業 予算額： 458,255千円（建設）P171

国からの交付金を活用し、デジタル技術による除雪管理体制の機能向上と業務の効率化を図ります。また、基幹道路を始め生活道路が積雪時においても充分機能するよう除雪体制等の整備を図り、安全安心な生活環境づくりに努めます。

- ・除雪車両運行管理システム導入委託料 8,360千円

継続 河川改修事業 予算額： 54,200千円（建設）P173

市民が安心できる災害等に強い河川整備や災害を未然に防ぐ河川浚渫を行い、施設強化と防災減災の対策を図ります。

- ・測量設計業務委託料 14,200千円
- ・河川整備工事 26,000千円
- ・排水路整備工事 7,000千円
- ・河川浚渫工事 5,000千円

拡充 耐震診断改修等事業 予算額： 30,926千円（建築）P177

令和6年能登半島地震により多くの住宅が倒壊したことを踏まえ、市内においても大規模地震に備え、住宅の耐震性能の向上を図るために対策を拡充し、市民の生命・財産を守ります。

- ・木造住宅耐震診断補助金 5,000千円
- ・木造住宅耐震改修補助金 20,000千円
- ・木造住宅除却補助金 900千円（新設）
- ・危険ブロック塀撤去等補助金 5,000千円

継続 老朽管更新事業【水道事業会計】 予算額： 312,450千円（水道）P21

国の交付金事業などを活用し、経年劣化した老朽管路を耐震管路として更新することで、災害に強い水道の構築を進めるとともに、安全・安心な水道水の安定供給を図ります。

- ・佐和田地区の導、配水管布設替工事 82,000千円
- ・新穂、畑野地区の配水管布設替工事 135,000千円
- ・赤泊地区の送、配水管布設替工事 95,450千円

新規 内水浸水リスクマネジメント推進事業【下水道事業会計】 予算額： 37,500千円（水道）P13

近年の異常気象により頻繁に浸水被害が発生している背景から、想定し得る最大規模の降雨を前提とした浸水想定区域図を作成し、住民に対し浸水リスクについて十分に周知します。

- ・雨水浸水出水想定区域図作成業務委託料 37,500千円

継続 下水道総合地震対策事業【下水道事業会計】 予算額： 43,000千円（水道）P19

災害時にも使用できるマンホールトイレは避難者を精神面、衛生面からサポートする重要なインフラであり、主要な各避難所において計画的に整備していきます。

- ・マンホールトイレシステム整備工事 43,000千円

(2) 元気な経済と多様な人が活躍する島

重点事業

拡充 滞在型観光促進事業（世界遺産登録推進対応） 予算額： 97,906千円（観光） P79

佐渡の自然・歴史・文化などの独自の資源を活かした体験型滞在プランの販売促進を行い、着地型観光の受入体制整備に取り組みます。

また、特色のある地域の魅力を活かし、歴史を感じさせる町並みの保全と新しい観光業の促進を図るため、分散型ホテル事業を手がける地域協議会などの支援に取り組みます。

- ・滞在型観光促進業務委託料 87,516千円
- ・分散型ホテル事業補助金 10,000千円

新規 持続可能な観光推進に向けた受け入れ環境整備事業 予算額： 45,805千円（観光） P163

世界文化遺産への登録を機に、過度の混雑やマナー違反が地域住民の生活に及ぼす影響や、来訪者の満足度の低下を未然に防ぐことを目指します。

また、来訪者の適切な受け入れと住民生活との両立を図るため、島内の観光二次交通体制を強化し、来訪者を効果的に分散させることで、地域への負担を軽減します。

- ・世界遺産ガイドツアー実証運行委託料 6,936千円
- ・ライナーバス運行業務委託料 27,354千円
- ・貸切バス不足対策支援業務委託料 6,290千円
- ・乗り合いタクシーシステム構築運營業務委託料 4,730千円

継続 世界遺産を核とした総合的情報発信事業 予算額： 17,520千円（世界） P87

「佐渡島の金山」の世界遺産登録活動を契機に、江戸と越後・佐渡を結ぶ「金の道」宿場地域との交流を促進し、その沿線地域の歴史資源の価値を再認識しつつ、連携した情報発信を行うため、「金の道」をテーマとしたプロモーションを新潟県内外に展開します。

- ・世界遺産を核とした交流促進事業委託料 13,970千円

新規 シティプロモーション推進事業 予算額： 1,484千円（秘書） P67

広報満足度向上のため、市公式LINEを最大限活用して、市民のみならず観光客にとっても欲しい情報を届けられ、便利なツールになるよう工夫を図り、登録者を増やしていきます。

また、島内外の若者等が佐渡のインフルエンサーとなってSNSを通じて佐渡の魅力を国内外に広く発信してもらう仕掛けをつくり、市のイメージ、認知度向上を図るとともに、交流人口の拡大につなげます。

- ・謝礼 660千円
- ・消耗品費 497千円

継続 U・Iターンサポート事業 予算額： 58,751千円（移住） P77

U・Iターン受入拡大を図るため、首都圏への情報発信と移住後も安心して暮らせる相談体制を整備します。

また、各補助金制度や特定地域づくり事業協同組合の設立を進めるとともに定着コミュニティの形成事業を強化することで、移住後の定着率を高めていきます。

- ・佐渡U・Iターンサポートセンター業務委託料 6,897千円
- ・移住・就業支援事業補助金 15,000千円
- ・U・Iターン者奨学金返還支援事業補助金 7,476千円

継続 お試し住宅体験事業

予算額： 8,511千円（移住）P77

関係集落をはじめ不動産事業者と連携して、空き家を活用した気軽に島暮らしを体験できるお試し住宅を運用するとともに、関係人口拡大のための滞在拠点の運営、若者移住希望者の呼び込み、定着につなげるために若者移住体験住宅を整備・運用することで、受入体制の強化を進めます。

- ・お試し住宅集落管理委託料 650千円
- ・お試し住宅建物賃借料 1,326千円

拡充 雇用促進の支援事業

予算額： 36,486千円（産業）P139

雇用の安定と地域の将来を担う人材確保を図るため、関係機関、企業との連携を更に強化するとともに、デジタル技術を活用した、誰でも柔軟に働ける環境づくりと市内企業の情報発信力の向上を推進します。

- ・サドジョブインターンシップ運営委託料 6,226千円
- ・さどマッチボックス運營業務委託料 5,500千円
- ・さどUIターン・地元就職応援システム構築業務委託料 11,693千円

継続 企業誘致・スタートアップ支援事業

予算額： 46,309千円（移住）P159

佐渡ビジネスコンテストを開催して新たな起業家の誘致を進めるとともに、首都圏企業及び地元関係者とワーケーションの受入を連携して行い、関係企業の拡大を進めます。また、進出企業の定着と地域活性化を推進するため、進出企業と地元企業による連携事業を支援します。

- ・SADOワーケーション受入体制構築業務委託料 5,456千円
- ・進出企業定着・地域活性化モデル支援事業補助金 30,000千円

**新規 水産振興事業
（兼業漁業者担い手総合支援事業）**予算額： 17,926千円（農水）P153
うち3,542千円

移住者の受入や育成に意欲のある集落や漁業協同組合と連携し、漁業と人材不足となっている産業の組み合わせによる就業モデルを構築するとともに、集落の空き家を活用した移住体験から育成・定着・事業承継までサポートすることで、地域の担い手確保を図ります。

- ・体験住宅改修工事 1,200千円
- ・研修支援補助金 1,671千円

継続 みどりの食料システム戦略推進事業

予算額： 9,389千円（農政）P145

生産と消費の両面から佐渡の環境ブランドを高めていくため、脱炭素と生物多様性の取組を積極的に発信するとともに、「農と食と環境の教育」をはじめ、島内の有機資源の活用による循環型農業への体制づくりと有機農産物の生産と提供の拡大を図ります。

- ・報償費（農と食と環境の教育） 339千円
- ・有機農業推進事業補助金 2,220千円

拡充 リサイクル推進事業予算額： 51,320千円（環境）P133
うち1,802千円

3R（リデュース、リユース、リサイクル）をさらに推進するため、新たに段ボールコンポストによる各家庭での生ごみの減量化に取り組むとともに、ごみを資源として活用するライフスタイルへの転換を促進し、循環型社会の形成を図ります。

- ・段ボールコンポスト作成業務委託料 757千円
- ・消耗品費（生ごみ発酵消臭剤） 1,045千円

主要事業

継続 外部人材活用事業

予算額： 41,544千円（総務） P65

おもてなし、デジタル、企業支援、プロモーション、行政改革分野に関する民間外部人材を活用し、プロフェッショナルの視点から佐渡市の課題解決を図るとともに、人材育成の観点から、市職員に必要なスキルの強化を図ります。

- ・おもてなし向上事業委託料 2,574千円
- ・デジタル人材派遣負担金 19,800千円
- ・企業支援人材派遣負担金 1,650千円
- ・プロモーション人材派遣負担金 8,520千円
- ・行革推進人材派遣負担金 9,000千円

継続 佐渡ふるさと島づくり寄附金事業

予算額： 421,865千円（地域） P71

寄附に対する返礼として佐渡産品等を用いることで、認知拡大と地域経済の活性化を図ります。また、いただいた寄附金は本市の重点施策等の財源として活用します。

- ・返礼品業務委託料 403,946千円

新規 新モビリティサービス推進事業

予算額： 3,700千円（交通） P73

観光繁忙期におけるタクシー不足に対応するため、一般ドライバー・自家用車を活用し運行するタクシー事業者に対し、配車決済アプリの導入を促進しタクシー不足に対応します。

- ・タクシー配車決済システムアプリ導入支援事業補助金 3,700千円

継続 若者の活躍拠点づくり推進事業

予算額： 42,664千円（総政） P73

民間の空き施設を活用し、大学生等の滞在拠点の整備を進めるとともに、大学生のインターンシップや合宿、リゾートバイトを推進し、交流人口の拡大を図ります。

- ・施設改修工事 37,070千円
- ・連携大学学生等支援事業補助金 1,400千円

新規 時空を超えて江戸時代の佐渡にタイムスリップ事業

予算額： 14,939千円（総務） P75

メタバース空間上に“なんだかおもしろそう”な江戸時代にタイムスリップした参加型プラットフォームを用意し、世界中の誰もが佐渡の歴史を楽しめる空間を作り上げます。令和6年度にメタバース空間を構築することで世界遺産登録を盛り立てるとともに、「佐渡島の金山」の価値を新たな手段で広め、これまでにない層の佐渡ファンの獲得につなげます。

- ・システム導入委託料 14,939千円

継続 創業・事業拡大等支援事業

予算額： 390,983千円（産業） P79

特定有人国境離島地域社会維持推進交付金制度を活用し、雇用増を伴う創業又は事業拡大を行う民間事業者等に対し、事業資金の一部について補助金を交付します。また、早期の自立化を促すため、民間事業者を活用し、採択事業者へフォローアップ支援を行います。

- ・雇用機会拡充事業補助金 363,000千円
- ・採択事業者フォローアップ支援業務委託料 26,719千円

新規 航空路運賃低廉化事業

予算額： 14,043千円（交通） P79

新規航空会社トキエアが令和6年中に佐渡就航を予定しており、佐渡汽船同様に新潟佐渡間の島民航空路運賃を国の基準まで引き下げることで、島民の経費負担と移動時間の軽減を図り、暮らしの安定に寄与します。

- ・航空路運賃低廉化事業補助金 14,043千円

新規 離島航空路確保対策補助事業

予算額： 9,000千円（交通） P83

新規航空会社トキエアが令和6年中に佐渡就航を予定しており、新潟県と離島航空路の維持、確保を図ります。

- ・離島航空路確保対策補助金 9,000千円

拡充 世界遺産登録推進事業

予算額： 43,204千円（世界） P83

イコモス勧告及び第46回世界遺産委員会への対応を進めるとともに、世界遺産登録決定時の取組のほか、「佐渡島の金山」の文化的な価値や魅力を更に広く知っていただくために、関連民間団体などと連携した各種事業を展開します。

- ・イコモス審査関連事業負担金 25,890千円
- ・世界遺産登録推進活動費補助金 3,000千円

継続 世界遺産史跡保存整備費

予算額： 51,328千円（世界） P83

金子勘三郎家住宅牛納屋の修理や鶴子銀山大滝地区等の公開に向けた現地解説看板等の設置を行うことで、世界遺産の構成資産や関連する文化財の保存継承に向けた取組を進めます。

- ・設計監理業務委託料 5,324千円
- ・史跡保存活用委託料 18,736千円
- ・施設補修工事 26,805千円

継続 世界遺産建造物保存整備費

予算額： 86,032千円（世界） P87

相川地区・西三川地区の重要な文化的景観の重要な構成要素となっている建物の調査や修理を実施するほか、保存修理への補助を行うことで、世界遺産の構成資産や関連する文化財の保存継承に向けた取組を進めます。

- ・設計監理業務委託料 32,058千円
- ・施設補修工事 28,215千円
- ・重要な文化的景観整備事業補助金 22,665千円

新規（継続費）大立地区法面整備事業

予算額： 192,929千円（世界） P87

国重要文化財である大立堅坑櫓の修理を行うため、近接する岩盤法面の落石対策工事を行います。

- ・文化財保存工事 192,929千円

継続 高質空間形成施設整備事業

予算額： 150,000千円（建築） P89

相川地区の歴史・文化的資産を構成する街並みの散策路を美装化することにより「居心地が良く歩きたくなる」まちなかの形成による都市再生を推進し、魅力向上と地域の賑わいの創出に取り組みます。

- ・散策路整備工事 150,000千円

拡充 観光デジタル化推進事業

予算額： 25,489千円（観光） P161

さどまる倶楽部のデータと、島内で提供される体験プログラムの利用者データを連携し、構築した観光CRM（顧客関係管理）システムを活用し、「旅マエ」「旅ナカ」「旅アト」の旅行フェーズに応じた情報をタイムリーに発信します。これにより、顧客の旅行満足度を向上させると共に、観光消費の増加を目指します。

- ・観光ニーズ調査分析業務委託料 5,883千円
- ・さど観光ナビ運営業務委託料 5,840千円
- ・佐渡アイランドサポーター「さどまる倶楽部」運営管理業務委託料 8,631千円
- ・CRM運営管理業務委託料 4,647千円

II 教育関連事業

重点事業

拡充 学校ICT推進事業 予算額： 94,621千円（教総）P189

児童生徒目線の分かりやすく利用しやすいAIドリルを含めた学習支援ソフトを導入し、タブレット端末を活用した児童生徒の学力向上につなげます。

- ・アプリケーションソフト使用料 49,791千円

国際教育ALT事業 8,491千円
拡充 人件費・事務局費 予算額： 485,858千円（学校）P187
（国際教育ALT事業） うち50,524千円 P185

外国語指導助手（ALT）を配置することで、外国語教育の充実を図るとともに、外国語でコミュニケーションをとる機会の充実や異文化を尊重しながら国際社会を生きるための資質・能力の育成を行います。（会計年度任用職員人件費を含む）

- ・会計年度任用職員（ALT13名）人件費 50,524千円
- ・渡航費用負担金 2,910千円

国際教育SEA事業 2,359千円
新規 人件費・社会教育総務費 予算額： 426,424千円（社教）P207
（国際教育SEA事業） うち6,388千円 P197

スポーツ国際交流員（SEA）を配置することで、子どもたちが学校内だけでなく外においても外国語でコミュニケーションをとる機会の充実やスポーツを通じた国際理解を促進し、異文化を尊重しながら国際社会を生きるための資質・能力の育成を行います。（会計年度任用職員人件費を含む）

- ・会計年度任用職員（SEA3名）人件費 6,388千円
- ・渡航費用負担金 970千円

拡充 学校・家庭・地域の連携促進事業 予算額： 11,969千円（社教）P199
（土曜学習・地域未来塾） うち1,206千円

子どもの家庭における学習時間の確保、学習習慣の確立のため、地域人材や大学生等を活用した「土曜学習」や「地域未来塾」等の学校外で学習する機会の充実を図ります。

- ・講師謝礼 120千円
- ・謝礼 58千円
- ・地域学校協働活動支援委託料 1,028千円

主要事業

拡充 人件費・事務局費 予算額： 485,858千円（学校）P185
（スクール・サポート・スタッフ配置） うち16,039千円

各学校にスクール・サポート・スタッフを配置することで、教師の負担軽減を図り、教師が児童生徒への指導や教材研究等により注力できる環境の整備を図ります。

- ・会計年度任用職員（スクール・サポート・スタッフ24名）人件費 16,039千円

継続 奨学金貸与事業 予算額： 86,280千円（教総）P189

学ぶ意欲のある青少年が教育の機会を逃すことのないよう支援を行い、有能な人材育成を目的として高等学校、専修学校、短期大学、大学の在学学生を対象に奨学金を貸与します。

- ・奨学金貸付金 85,840千円

継続 がんばる若者支援事業

予算額： 9,897千円（教総）P189

誠実な人柄で学業に優れ、将来の夢や目標を高く持ち、情熱を注いで邁進する若者を、広く社会で活躍・貢献し、佐渡市勢の発展に寄与する人材へ育成するため、選考により決定した学生に支援金を支給します。

- ・がんばる若者支援金 9,402千円

拡充 学校再編統合関連事業

予算額： 2,319千円（教総）P191

「佐渡市小学校・中学校再編統合計画」に基づき、各校に再編統合協議会を設置し、丁寧に再編統合等の協議を進めます。また、赤泊中学校と南佐渡中学校の統合に伴い、赤泊中学校の閉校に係る事業などを支援します。

- ・会議謝礼 599千円
- ・閉校記念事業補助金 1,000千円

継続（継続費）加茂小学校長寿命化整備費

予算額： 617,167千円（教総）P193

「佐渡市学校施設長寿命化計画」に基づき、加茂小学校の健全化及び長寿命化を図るため、長寿命化改良工事として整備します。

- ・設計監理業務委託料 16,950千円
- ・施設改修工事 501,794千円
- ・庁用器具購入費 10,000千円

継続（継続費）佐和田中学校大規模改修事業

予算額： 796,754千円（教総）P195

「佐渡市学校施設長寿命化計画」に基づき、佐和田中学校の老朽化による不具合を解消するため、大規模改修工事として整備します。

- ・設計監理業務委託料 16,752千円
- ・施設改修工事 758,764千円

拡充 地域文化クラブ活動推進事業

予算額： 1,277千円（社教）P199

中学校の休日の部活動（文化部）地域移行にあたり、佐渡市地域クラブ活動推進計画に基づき、月2回（令和5年度は月1回）の地域クラブ活動を実施します。

- ・指導員謝礼 1,020千円

拡充 地域運動クラブ活動推進事業

予算額： 8,418千円（社教）P207

中学校の休日の部活動（運動部）地域移行にあたり、佐渡市地域クラブ活動推進計画に基づき、月2回（令和5年度は月1回）の地域クラブ活動を実施します。

- ・指導員謝礼 5,948千円
- ・地域運動クラブ運営業務委託料 1,210千円

継続 学校給食費補助事業（原油価格・物価高騰対策）

予算額： 32,165千円（学校）P211

物価高騰に直面する保護者の負担軽減を図るため、給食食材費の高騰分を支援し、安全安心な学校給食を実施します。

- ・学校給食食材費支援補助金 32,165千円

Ⅲ その他

新規	ノーコード／ローコードツール活用による市民サービス向上事業	予算額：	8,191千円（総務） P75
-----------	--------------------------------------	------	-----------------

従来の庁内事務において、紙や手作業、エクセル等で行われている業務をWEBアプリケーション化することで、業務の効率化・高度化を図ります。プログラミング等の専門的な知識によらず職員自らが業務アプリの実装が可能な環境を導入し、庁内DXのステップとします。

- ・業務アプリ開発等研修委託料 7,181千円

継続	生活困窮者自立支援費	予算額：	68,374千円（社福） P99
-----------	-------------------	------	------------------

生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者の自立促進を図るため、自立相談支援、就労準備支援、家計改善支援、学習支援の実施により、生活困窮者等に対する支援を行います。

また、地域共生社会の実現や地域住民の複雑・複合化したニーズに対応するため、見守り活動などを含めた地域福祉活動の推進強化や包括的支援を行う地域力強化推進事業を行います。

- ・生活困窮者自立支援事業委託料 26,657千円
- ・地域力強化推進事業委託料 41,572千円

拡充	成年後見推進事業	予算額：	51,202千円（社福） P101
-----------	-----------------	------	-------------------

成年後見制度の利用促進を図るため、普及啓発、相談対応、法人後見支援、市民後見人養成等に取り組み、必要な機能の体制整備を図ります。

- ・成年後見推進事業委託料 51,142千円

継続	救急救命対策事業	予算額：	3,813千円（消防） P179
-----------	-----------------	------	------------------

救命医療の高度化等に対応するため、救急救命士を含む救急隊員の知識、技術を医学的観点から維持・向上させる体制の整備を図るとともに、救急講習を通じて応急手当の普及啓発を行います。

- ・研修旅費 375千円
- ・救急業務高度化推進委託料 542千円
- ・救急救命士教育訓練事業負担金 641千円

1. 予算編成にあたって

本市の財源の半分近くを占める地方交付税は人口減少等の要因で減少傾向にあり、令和6年度においても引続き減少が見込まれます。

このような状況の中、ここ数年、当初予算編成において財源不足額を財政調整基金からの繰入金で賄ってきており、基金の取崩しを減少させなければ基金が枯渇する恐れがあります。

令和6年度当初予算編成にあたっては、能登半島地震への対応や原油価格・物価高騰等から市民の暮らしを守る当面の対策や「安心して暮らし続ける島」と「地域循環共生圏の創出」の二本の未来像に向けた施策に集中的に取り組む一方で、持続可能な財政基盤を維持して行けるよう、人口5万人の市における適正な市民サービスを見据えた公共施設や組織の最適化を念頭に置きつつ、民間の積極的な活用やデジタル化を進めるとともに、最大限、国や県の財源を活用し、最少の投資で最大の効果が得られるように更なる効率化を図るなど、行財政改革に取り組む初年度の予算として編成を行いました。

2. 一般会計歳入予算の概要

(単位:千円、%)

科 目	本年度予算額		前年度予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 市 税	4,833,964	10.1	5,012,528	9.8	△178,564	△3.6
2 地方譲与税	534,001	1.1	511,244	1.0	22,757	4.5
3 利子割交付金	1,500	0.0	3,000	0.0	△1,500	△50.0
4 配当割交付金	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	20,000	0.0	14,000	0.0	6,000	42.9
6 法人事業税交付金	120,000	0.3	90,000	0.2	30,000	33.3
7 地方消費税交付金	1,300,000	2.7	1,340,000	2.6	△40,000	△3.0
8 ゴルフ場利用税交付金	1,800	0.0	1,000	0.0	800	80.0
9 環境性能割交付金	45,000	0.1	33,000	0.1	12,000	36.4
10 国有提供施設等 所在市町村助成交付金	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0
11 地方特例交付金	195,802	0.4	16,000	0.0	179,802	1,123.8
12 地方交付税	19,780,000	41.2	19,850,000	38.8	△70,000	△0.4
13 交通安全対策特別交付金	3,600	0.0	4,000	0.0	△400	△10.0
14 分担金及び負担金	112,143	0.3	116,125	0.2	△3,982	△3.4
15 使用料及び手数料	622,387	1.3	621,959	1.2	428	0.1
16 国庫支出金	5,125,234	10.7	5,012,373	9.8	112,861	2.3
17 県支出金	4,024,738	8.4	4,260,408	8.3	△235,670	△5.5
18 財産収入	116,815	0.3	117,273	0.3	△458	△0.4
19 寄附金	862,210	1.8	607,901	1.2	254,309	41.8
20 繰入金	3,324,650	6.9	3,835,446	7.5	△510,796	△13.3
21 繰越金	300,000	0.6	300,000	0.6	0	0.0
22 諸収入	1,214,256	2.5	823,043	1.6	391,213	47.5
23 市 債	5,421,900	11.3	8,610,700	16.8	△3,188,800	△37.0
歳入合計	48,000,000	100.0	51,220,000	100.0	△3,220,000	△6.3

※1 P26 グラフ1参照

(自主財源及び依存財源)

(単位:千円、%)

科 目		本年度予算額		前年度予算額		比 較	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
自 主 財 源	市 税	4,833,964	10.1	5,012,528	9.8	△178,564	△3.6
	分担金及び負担金	112,143	0.3	116,125	0.2	△3,982	△3.4
	使用料及び手数料	622,387	1.3	621,959	1.2	428	0.1
	財産収入	116,815	0.3	117,273	0.3	△458	△0.4
	寄附金	862,210	1.8	607,901	1.2	254,309	41.8
	繰入金	3,324,650	6.9	3,835,446	7.5	△510,796	△13.3
	繰越金	300,000	0.6	300,000	0.6	0	0.0
	諸収入	1,214,256	2.5	823,043	1.6	391,213	47.5
	計	11,386,425	23.8	11,434,275	22.4	△47,850	△0.4
依 存 財 源	地方譲与税	534,001	1.1	511,244	1.0	22,757	4.5
	利子割交付金	1,500	0.0	3,000	0.0	△1,500	△50.0
	配当割交付金	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0
	株式等譲渡所得割交付金	20,000	0.0	14,000	0.0	6,000	42.9
	法人事業税交付金	120,000	0.3	90,000	0.2	30,000	33.3
	地方消費税交付金	1,300,000	2.7	1,340,000	2.6	△40,000	△3.0
	ゴルフ場利用税交付金	1,800	0.0	1,000	0.0	800	80.0
	環境性能割交付金	45,000	0.1	33,000	0.1	12,000	36.4
	国有提供施設等 所在市町村助成交付金	20,000	0.0	20,000	0.0	0	0.0
	地方特例交付金	195,802	0.4	16,000	0.0	179,802	1,123.8
	地方交付税	19,780,000	41.2	19,850,000	38.8	△70,000	△0.4
	交通安全対策特別交付金	3,600	0.0	4,000	0.0	△400	△10.0
	国庫支出金	5,125,234	10.7	5,012,373	9.8	112,861	2.3
	県支出金	4,024,738	8.4	4,260,408	8.3	△235,670	△5.5
市 債	5,421,900	11.3	8,610,700	16.8	△3,188,800	△37.0	
計	36,613,575	76.2	39,785,725	77.6	△3,172,150	△8.0	
歳入合計		48,000,000	100.0	51,220,000	100.0	△3,220,000	△6.3

3. 一般会計歳出予算の概要

(1) 目的別歳出予算

(単位:千円、%)

科 目	本年度予算額		前年度予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	186,709	0.4	188,800	0.4	△2,091	△1.1
2 総務費	7,716,965	16.1	10,255,555	20.0	△2,538,590	△24.8
3 民生費	10,064,474	21.0	10,322,408	20.1	△257,934	△2.5
4 衛生費	4,801,431	10.0	4,772,187	9.3	29,244	0.6
5 労働費	39,931	0.1	28,816	0.1	11,115	38.6
6 農林水産業費	3,178,457	6.6	3,631,608	7.1	△453,151	△12.5
7 商工費	1,512,332	3.1	1,737,775	3.4	△225,443	△13.0
8 土木費	4,487,834	9.3	4,669,535	9.1	△181,701	△3.9
9 消防費	2,059,176	4.3	2,380,873	4.6	△321,697	△13.5
10 教育費	5,025,923	10.5	4,846,660	9.5	179,263	3.7
11 災害復旧費	1,593,334	3.3	10,958	0.0	1,582,376	14,440.4
12 公債費	6,943,434	14.5	8,334,824	16.3	△1,391,390	△16.7
13 諸支出金	350,000	0.7	1	0.0	349,999	34,999,900.0
14 予備費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
歳出合計	48,000,000	100.0	51,220,000	100.0	△3,220,000	△6.3

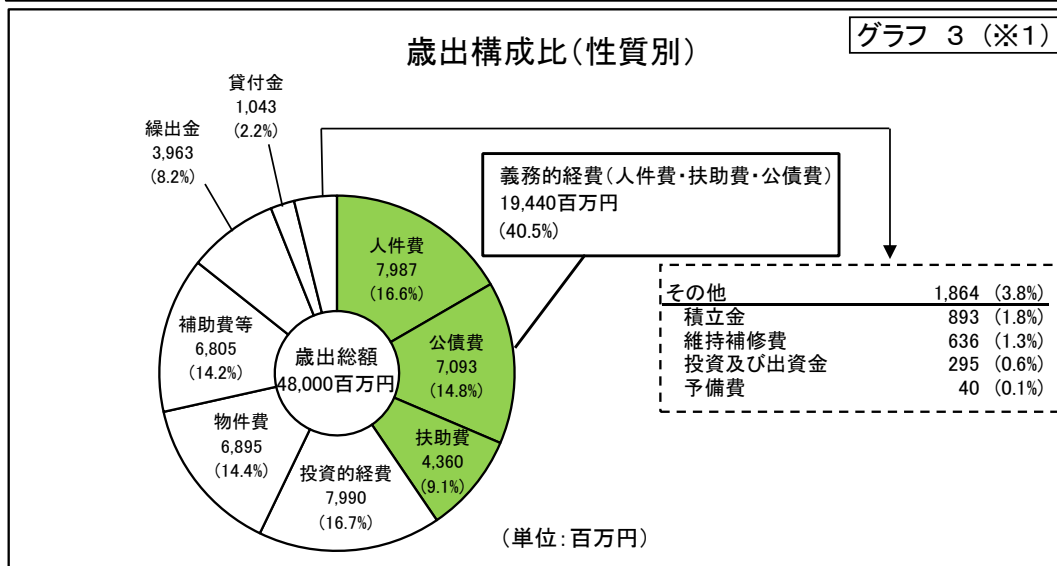
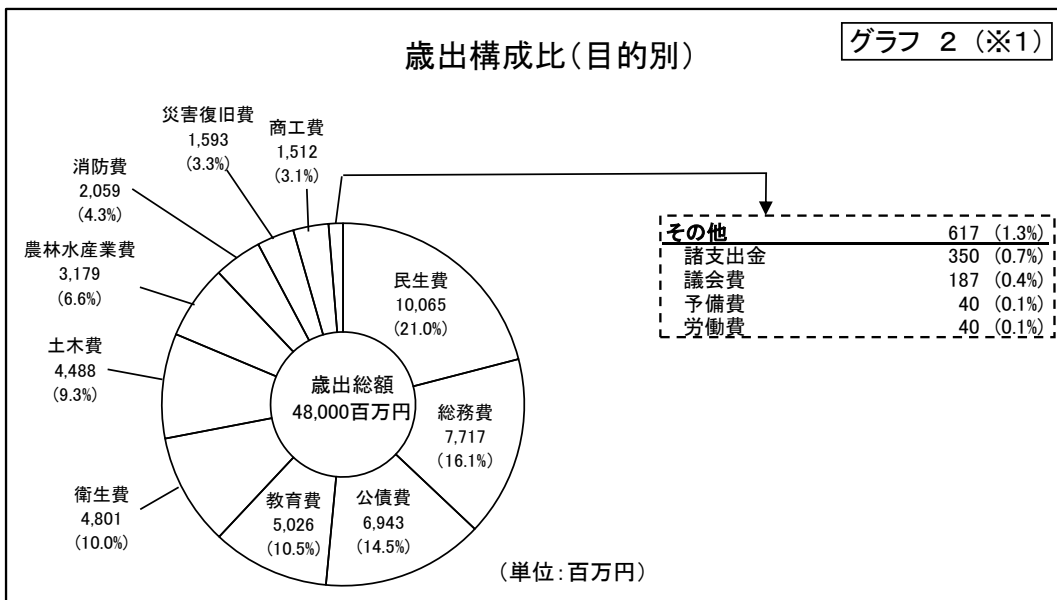
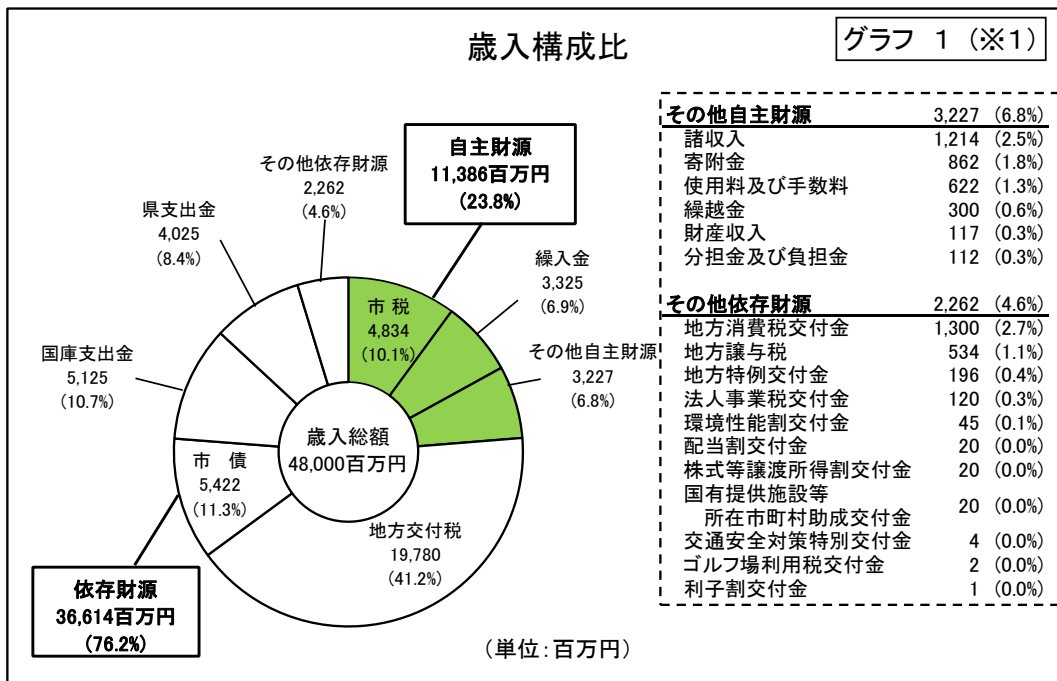
※1 P26 グラフ2参照

(2) 性質別歳出予算

(単位:千円、%)

科 目	本年度予算額		前年度予算額		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 人件費	7,987,256	16.6	7,845,376	15.3	141,880	1.8
2 物件費	6,894,621	14.4	6,896,401	13.5	△1,780	0.0
3 維持補修費	636,189	1.3	625,588	1.2	10,601	1.7
4 扶助費	4,359,770	9.1	4,025,921	7.9	333,849	8.3
5 補助費等	6,804,732	14.2	7,103,461	13.9	△298,729	△4.2
6 公債費	7,093,434	14.8	8,484,824	16.5	△1,391,390	△16.4
7 積立金	892,569	1.8	738,833	1.4	153,736	20.8
8 投資及び出資金	295,145	0.6	255,965	0.5	39,180	15.3
9 貸付金	1,043,399	2.2	814,804	1.6	228,595	28.1
10 繰出金	3,963,159	8.2	3,990,334	7.8	△27,175	△0.7
11 投資的経費	7,989,726	16.7	10,398,493	20.3	△2,408,767	△23.2
普通建設事業	6,324,692	13.2	10,387,535	20.3	△4,062,843	△39.1
合併特例債事業	0	0.0	2,208,747	4.3	△2,208,747	皆減
その他普通建設事業	6,324,692	13.2	8,178,788	16.0	△1,854,096	△22.7
災害復旧事業	1,665,034	3.5	10,958	0.0	1,654,076	15,094.7
12 予備費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
歳出合計	48,000,000	100.0	51,220,000	100.0	△3,220,000	△6.3

※1 P26 グラフ3参照



(注) 端数処理等の関係で表とグラフの数値が一致しない場合もあります。

4. 会計別予算額一覧表

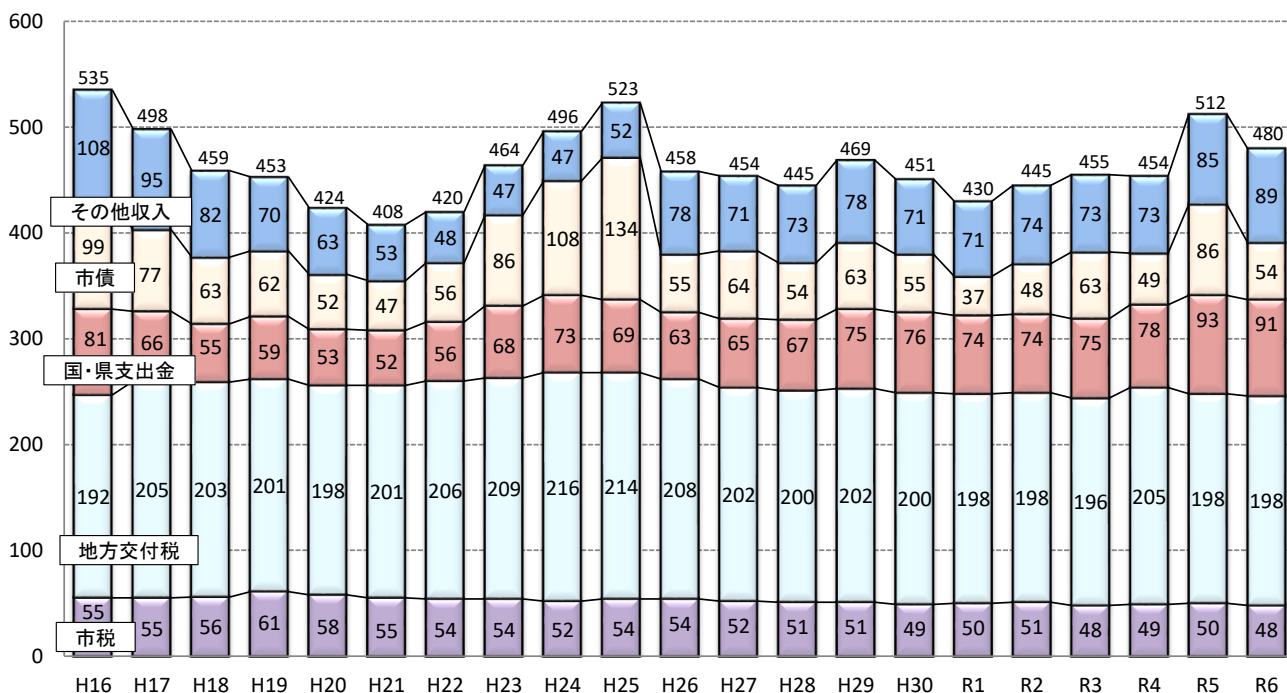
(単位:千円、%)

区 分			本年度予算額	前年度予算額	比 較	
					増減額	増減率
一 般 会 計			48,000,000	51,220,000	△3,220,000	△6.3
特 別 会 計	国民健康保険		5,420,000	5,660,000	△240,000	△4.2
	後期高齢者医療		925,300	839,600	85,700	10.2
	介護保険		8,793,600	8,792,200	1,400	0.0
	小水力発電		35,000	35,000	0	0.0
	歌代の里		254,000	485,000	△231,000	△47.6
	すこやか両津		1,119,400	577,100	542,300	94.0
	五十里財産区		188	190	△2	△1.1
	二宮財産区		3,277	3,369	△92	△2.7
	新畑野財産区		3,484	3,634	△150	△4.1
	真野財産区		3,268	3,353	△85	△2.5
計			64,557,517	67,619,446	△3,061,929	△4.5
水道事業会計	収益的	収入	2,669,737	2,743,268	△73,531	△2.7
		支出	2,669,737	2,743,268	△73,531	△2.7
	資本的	収入	1,342,211	1,304,485	37,726	2.9
		支出	2,366,384	2,408,738	△42,354	△1.8
下水道事業会計	収益的	収入	3,249,606	3,293,663	△44,057	△1.3
		支出	3,237,027	3,279,931	△42,904	△1.3
	資本的	収入	1,882,721	1,730,714	152,007	8.8
		支出	2,535,036	2,386,087	148,949	6.2
病院事業会計	収益的	収入	1,642,481	1,690,384	△47,903	△2.8
		支出	1,984,422	1,976,109	8,313	0.4
	資本的	収入	4,126,824	1,706,166	2,420,658	141.9
		支出	4,158,380	1,582,741	2,575,639	162.7

5. 一般会計当初予算の推移

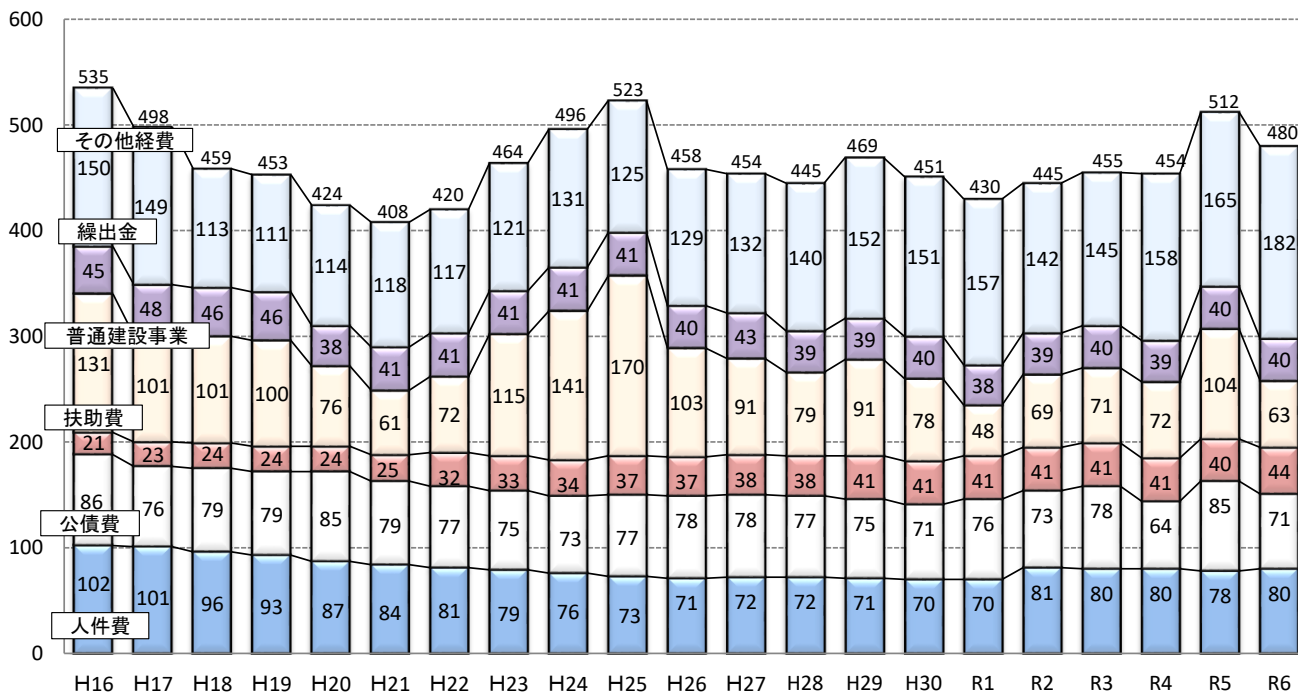
歳入

単位: 億円



歳出

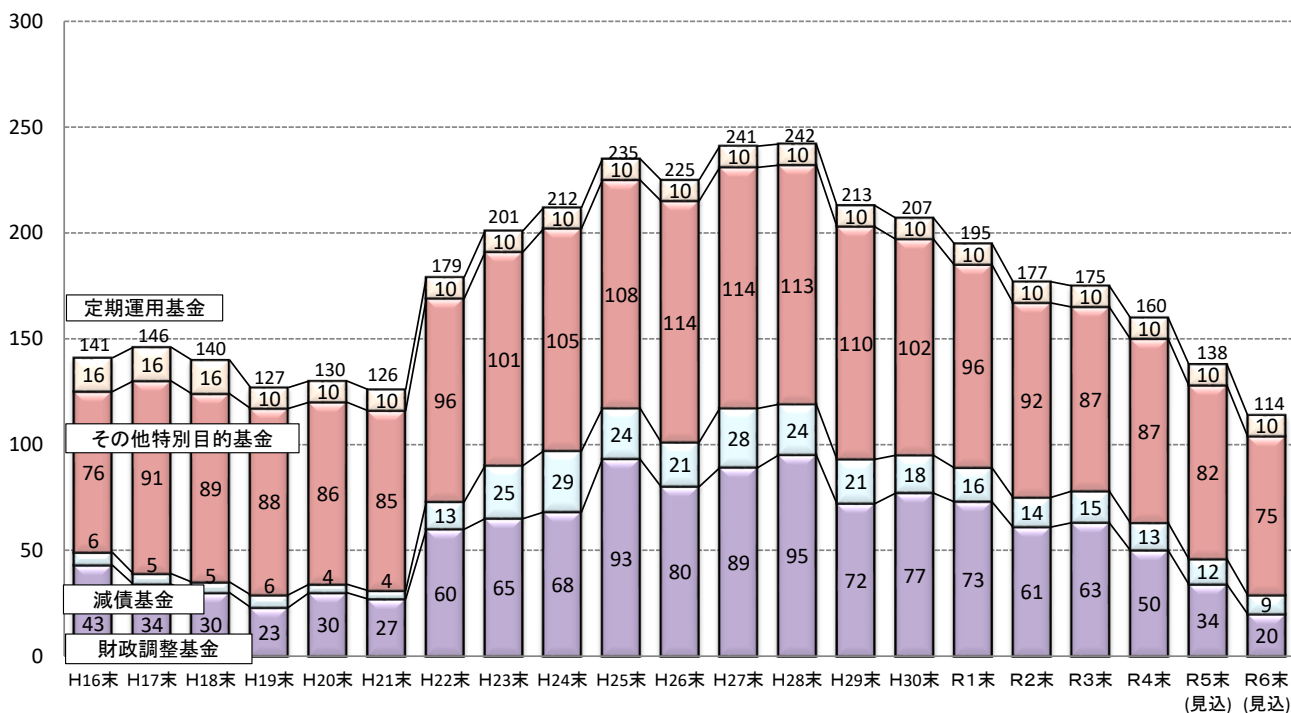
単位: 億円



6. 基金残高と市債残高の見込

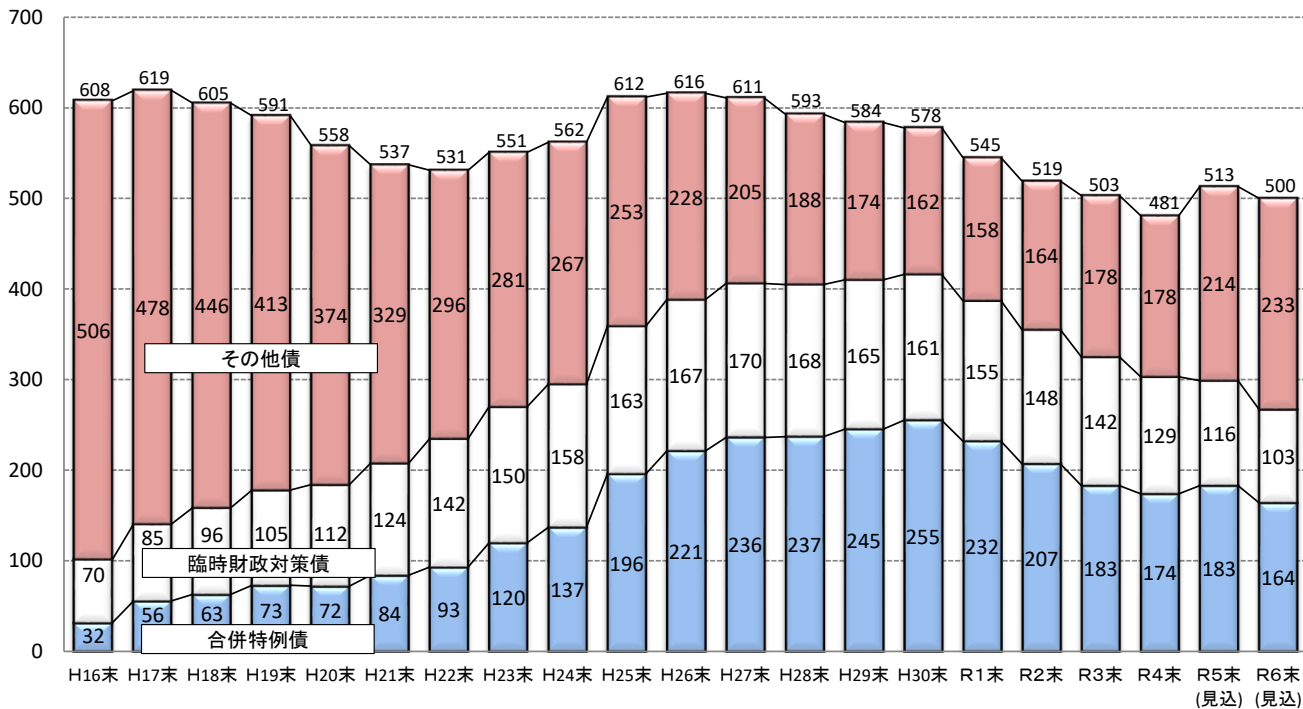
基金残高

単位: 億円



市債残高

単位: 億円



7. 目的税等の使途に関する調書

【1】入湯税

市税の中で、一定の政策目的を達成するために使途を限定して課税しているものを目的税といいます。本市の目的税は、入湯税があり、入湯客に課税されます。

入湯税は、観光振興、消防施設などの整備や環境衛生施設に要する経費に充てられます。

予算額 22,634千円

(単位：千円)

経費区分	予算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国・県支出金	市債	その他		うち充当額
観光振興	425,278	175,527	33,700	124,893	91,158	12,901
消防施設	207,652	15,539	135,500	0	56,613	8,013
環境衛生施設	21,885	9,711	0	0	12,174	1,720
合計	654,815	200,777	169,200	124,893	159,945	22,634

【2】地方消費税交付金

「引上げ分に係る地方消費税収の使途の明確化について」(平成26年1月24日総務省通知)により、地方消費税収の増収分については、社会保障施策に要する経費に充て、その使途を明確化するものとされました。

本市は、地方消費税交付金の増収分を、下記の社会保障施策に要する経費の財源として活用します。

予算額 1,300,000千円 (うち社会保障財源化分 709,091千円)

(単位：千円)

経費区分	予算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国・県支出金	市債	その他		うち充当額
社会福祉	3,237,430	2,125,241	15,100	62,855	1,034,234	233,008
社会保険(国保・介護等)	1,784,764	256,742	0	0	1,528,022	344,255
保健衛生	603,921	4,236	0	14,547	585,138	131,828
合計	5,626,115	2,386,219	15,100	77,402	3,147,394	709,091

再生紙を使用しています。
古紙リサイクルにご協力をお願いします。